

【 体験入学・学校見学に参加するにあたって 】

この先進路選択をする上で、体験入学等は大いに参考となるはずです。せっかくの機会ですから、「多くのことを知ろう」「多くのことを体験しよう」「たくさん質問してこよう」という観点で、しっかりと学んできてほしいと思います。また、みなさんは暁中学校の名前を背負って校外へ出ます。迷惑をかけないよう、十分に気を付けて行動してください。

- 服装・持ち物等は、中学校の生活の決まりに準じます。
校則を守るだけでなく、身だしなみを整えて参加しましょう。ボタン・ホック(男子は首元、女子は袖)・リボン…なども確認しましょう。靴・ヘアピン・ヘアゴム・ベルトなどの色にも気を付けましょう。
- 無断での遅刻や欠席を絶対にしないでください。受付開始時刻の10分前には体験校に着いていましょう。集合時刻に遅れないように、経路・かかる時間・費用などを十分に確認しておきましょう。
- 体験先の学校から出された要項等で持ち物を確認しましょう。
 - ・ 参加票が発行されている学校については、忘れずに持って行きましょう。
 - ・ 筆記用具・上履き・その他指定された物(実習があるので体操服…など)
 - ・ ふだん、学校に置いてある物が必要な場合は忘れずに持ち帰りましょう。
- 申込後、事前に都合が悪くなり、欠席をする場合は、できるだけ早い段階に中学校へ連絡するようにしてください。中学校から参加校へ、必要に応じて連絡します。
- 体験や説明会当日に、体調不良等で欠席・遅刻をする場合は、参加する上級学校へ保護者の方から連絡するようにお願いします。
- 「ふざけない」…相手の学校や真剣に参加している人の迷惑になります。多くのことを体験してくるという気持ちで参加しましょう。
- 「よい印象を与えよう」…あいさつや返事などは、大きな声で相手に伝わるようにしましょう。お礼が伝えられる場面は逃さず、心を込めて伝えましょう。しっかりとメモをとって学んできましょう。
- 保護者と一緒に来れない場合は、終了後速やかに帰宅しましょう。行き帰りには寄り道をせず、途中で飲食物を買わない。
- 相手校のホームページを見ておきましょう。少しでも調べてから参加した方が、自分の得るものが多く、相手の印象もきっとよくなります。
- 参加後は「体験入学・学校説明会報告書」を、翌登校日に必ず提出することとします。
- この用紙を出した生徒は、体験入学等に参加する際の事故を保障する傷害保険に加入します。保険料は中学校が負担します。なお、体験入学等参加時の往復経路及び当該校での事故等は、中学校で加入している日本スポーツ振興センターの保障は適用されません。

